

唐櫃だより 2月号

神戸市立唐櫃小学校

令和2年1月31日

神戸市北区唐櫃台2-39-1

<http://www2.kobe-c.ed.jp/krt-es/>

～ 読書を楽しむ ～



折々の 遊ぶいとまはある人の いとまなしとて書(ふみ)よまぬかな

これは、本居宣長という江戸時代の国学者の言葉です。「暇がある人も時間が無い
とって、本を読まないものだ」という意味だそうです。昔も今も、状況はあまり変
わっていないようです。しかし、人間模様を楽しみながら物語をじっくり読む、物語の主人公に自分
を投影しながら感情移入して読む、自分の調べたいことをとことん調べてみるなどは、実に楽しいも
のです。本をじっくり読むと、自分と違う世界、体験できない世界、自分と異なる考え方や生き方、
思いもよらない素晴らしい出会いもあり、考える力、想像力、感性なども育ちます。

本校では、学校図書館を利用しやすいように整理したり、「家(うち)でも読書」の取組を推進し
たりと、様々な工夫で子供たちの読書活動を支えています。1冊の本との出会いが、その後の生き方
を大きく変えることもあります。学齢期の時期に読んでおきたい本はたくさんありますが、その中の
たった1冊でもいいから、一生の記憶に残る深い感動を味わえる本探しをしてほしいと思います。

“冬の夜長”に、ご家庭でも親子で一緒に読書タイムを過ごすなど、読書活動を応援していただければ嬉しい限りです。

学校長 井上 顕

令和2年度 教育活動等の見直し(2)

来年度から実施される新学習指導要領に伴う教育活動の見直しについて1月号でお伝え
いたしました。他の行事や学習についても変更がありますのでお伝えいたします。

○ 「カラトベーシック」(朝の学習タイム)をより充実させます

- ・ 全校生で火・水・木曜の始業前15分間(8:25～8:40)に行っている「カラトベーシッ
ク」を3年以上の学年では国語や算数の教科の時間として位置付け、1,2時間枠の小
単元(詩、言語等)教材を入れたり、基礎的な内容の反復学習を行ったりします。

○ 学校・学年行事を一部見直します

- ・ 唐櫃フェスティバル……行事を取り止めて授業時間数を確保します。
- ・ 運動会……組体操を取り止め、種目数を検討し終了時刻を早めます。
- ・ 音楽会……規定の時間数に見合う内容となるように、選曲等を考えます。
- ・ 校外学習……新たな学習内容に応じて現行の行き先や実施時期を変更します。

○ ICT機器の活用とプログラミング教育の充実

- ・ 全教室にICT機器や無線LAN環境が整い、PC活用の多機能な手法で授業を行います。
- ・ 1年から順にプログラミング教育を体系的に推進していきます。

